

○三陸北部森林管理署の「採材現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供など行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成30年6月21日(木)に三陸北部森林管理署管内の上外山国有林で開催された採材現地検討会に、青森事務所から3名が参加してきました。

当日は現地に向かっている途中で小雨が見られ、現地での雨が心配されましたが、検討会中は曇りのままで終わることができ、参加者は川上から川下まで含む、約60名での検討会となりました。

三陸北部森林管理署管内はカラマツの造林地が多いため、現在、生産量の大部分を占めており、今回の会場もそのカラマツの生産事業現場でした。

はじめに用意してある10本のカラマツ4m材を、特に曲がりの欠点から、一般材か合板材または原料材かについて検討及び意見交換を行いました。次に準備された広葉樹7本を参考に、一般材の採材について検討及び情報交換を行いました。

青森事務所からは最近の情勢を踏まえた採材の指導及び情報提供と、最後には講評を行い、大変有意義な現地検討会に参加させていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

